

風車工作部

全員参加による改善活動を展開中

現在、風車工作部組立課組立二係では、2.4MW機の生産を行っています。2.4MW機の生産が始まってから約1年経過し、全係員の努力の結果、生産体制も確立され、毎日整齊と1台/日の生産が行われています。

風車の生産は中量産品で、基本的に毎日同じ作業の繰り返しであり、一つの改善が大きなコスト改善につながります。そこで、毎月、各作業班ごとに小集団の改善活動を行っています。

現在、当組立二係は総勢156名おり、全員参加で「改善提案一人、1件/月」を目指し取り組んでいます。毎日の作業の中で、ただ仕事をするのはなく、いつも「このやり方で本当にいいのか？違うやり方はないか？その作業は本当に安全か？」という気持ちで作業に臨むように全員に指導し、とにかく「改善提案一人、1件/月提出」を目指しています。また、毎月提出件数はグラフにて掲示し、どこの班が改善件数が多いかを競争しています。

そして、毎月1回、部長・課長・係長・作業長・スタッフが参加し、改善提案発表会を開催。各班の代表の改善を発表し、そこで最優秀改善を選定して、部長表彰を行っています。その結果、昨年は次の通り改善提案が提出され、工数低減も進んでいます。

【H20年5月～12月の実績】

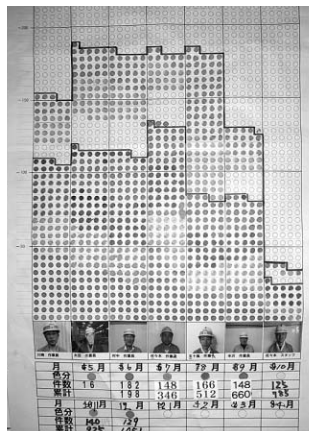
	風車工作部組立課全体	組立二係
改善提案提出件数：	1,051件	674件
改善時間：	12,530H	7,470H
実施件数：	807件	472件
実施率：	76.8%	70%

昨年の風車工作部の改善提案の提出数は、横製内で機



改善活動を推進する作業班のリーダーの皆さん

<改善提案件数グラフ>



<改善提案発表風景>



前部モジュール主軸受・組立治具の改善



開口部措置安全対策

械工作部につき第2位。今年こそは横製内第1位を目指し、『全員参加による改善活動』をさらに推進して生産の効率化に取り組んでいきます。